

市政懇談会質疑要旨

◎三刀屋会場

質問・要望・意見	市からの回答
<p>6つの町は、これまでのまちづくりの方針違いから都市基盤整備や教育、福祉の取組みに格差がある。その格差をなくすことが本当の意味の一体化になる。しかし、整備の進んだ町が足踏みをして待つということではいけない。厳しい財政事情の中、どのように均衡ある発展を進めていくのか。(男性N)</p>	<p>インフラ整備については凸凹があるので、これをすべて高いレベルにもって行く努力をしなければならぬが、高いところの町はただ手をこまねいているということではいけない。オンリーワン事業など、それぞれの町の特徴を更に伸ばしていく施策が進められなければならない。このことは、合併協議で充分論議してきたことであるし、それを実践していかなければならない。(市長)</p>
<p>三刀屋中学校の校舎がかなり老朽化しているの、建替えをしてほしい。(男性N)</p>	<p>大きな事業であると認識している。財政状況を勘案し、今後の計画を立てていきたい。(市長)</p>
<p>小学校の児童が減少し、学級運営が難しいと聞いているが、小規模校の統合をどう考えるか。(男性N)</p>	<p>子供の数が少なくなったからすぐに統合ということではなく、合併したスケールメリットを發揮し、この地域の良さを活かした山村留学等の施策と抱き合わせた増加対策を講じていくことが先であると思う。(市長)</p> <p>少子化が進む中で、特に極小規模の学校をどうしていくかが大きな課題。学校は地域の大きな核になっており、住民の居場所や心の拠所となっている。統廃合については、まず、地域の皆さん、保護者、学校が、それぞれ学校の役割等についてしっかりとした話し合いをしていくことが必要と思う。(教育長)</p>
<p>合併して総合センターの職員も減り、街部の皆さんも「灯が消えた感じがする」と言われている。合併すればみんな良くなると期待していたが、合併を機に街が寂れていく気がしてならないというのが本音。こうしたことに対する対処をどのようにして行ったら良いか。(男性N)</p> <p>三刀屋の街は完全に寂れ、人が歩いていない。他の町も同じと思う。そういうことの無いようにしてほしい。(男性P)</p>	<p>総合センターの職員数が減っているのは事実だが、合併して街が寂しくなったということはないのではないかと考えている。合併は住民サービスの更なる向上を目指し、更なる向上に貢献しなければならないもの。そのためには、地域委員会、地域自主組織等を構築することによって今まで以上に市民の皆さんに自らまちづくりに頑張ろうという取組みを頑張って頂くことによって、右肩上がりの賑わいを自ら作っていくことが必要ではないかと思う。(市長)</p>
<p>総合センターは、支所機能はもちろん、協働によるまちづくりの拠点として大きな役割を担っている。三刀屋町では、庁舎の建設基金が積立てられていたが、この建設についてどう考えているか。(男性O)</p>	<p>これまでの三刀屋町での取組みは充分承知しているので、それをしっかり受け止め、市として最善の対応をしたい。(市長)</p>
<p>合併特例債は公共施設等のハード事業はもちろん、コミュニティへの助成等やのソフト事業も対象になると聞いている。特例債が大幅に削減される中、その用途について伺いたい。(男性O)</p>	<p>合併特例債や交付税の算定替の特例は10年間の期限付き。これは、「協働の自治」や「ふるさと産業の創出」によってこの地域を自立させるための猶予期間と考えている。その間に住民の皆さんと知恵を出し合って、新しい雲南市をつくっていききたい。特に、地域振興の基金として10年間で36億円積立て、そのうち毎年7千万円くらいは地域の振興のための事業に活用したいと思っている。本当に知恵を出し合った地域づくりをそれぞれの町でやって頂き、そのための財源はきちんと確保していきたいと思っている。(総務部長)</p>
<p>三刀屋町では、職員が集落に出掛け説明をし、住民の皆さんの納得のいく所得申告をして頂いていた。合併して相談会場が総合センターの1箇所になったが、しっかりとした申告をしてもらうためにはそれではいけない。合併して悪くなったのではないかと。(男性P)</p>	<p>申告相談については、できるだけ皆さんに不便を掛けないよう、現在の受付・相談体制を再検討し、今年末の状況を精査し、次年度以降に活かしていきたい。(市長)</p>

質問・要望・意見	市からの回答
職員が633名いるが、今後その人数をどうして行くのか。雲南市になったのだから、以前のことにとらわれず職員給与制度も徹底的に見直すことが必要ではないか。職員が633名もいて税金の説明に出掛けられない状況は問題である。(男性P)	意見として伺う。
今やインターネットの時代。情報公開はインターネットを使って徹底的に公開してほしい。どのようにして政策決定がされていくのか、市債の償還をどうしていくのか等住民にはなかなかわかりにくい。例えば部長会議等の様子を公開してほしい。ホームページを開けば、誰でもどういう方向でやって行こうとしているのかがわかるようにしてほしい。(男性P)	CATVや広報誌、ホームページ。これらの内容を充実し、徹底的な情報開示をしたい。可能な限りの情報を公開していけるよう、ホームページを充実していきたいと思っているので、今しばらく時間を頂きたい。(市長)
これから雲南市を確かなものに育てていくために合併協定や市政があると思う。そして、これを実行し、結果が出て初めてその効果を測ることができる。それをどのように検証し、市民に伝えていくのか。(男性Q)	実施した政策の評価をしっかりと行っていかなければならないと思っている。17年度から行政評価に対する対策をしていきたい。(市長)
今、少年犯罪や小さい子供の犯罪が非常に多い。教育について、知識や技能も大切だが、それよりもっと大事な人間としての基本的な精神教育、人間教育を雲南市としてどのようにしていくのか。(男性Q)	教育問題は、学校だけでなく、家庭、学校、地域が一体となって、ゼロから取組んでいかなければならないと思っている。市では年度内に教育基本計画が策定できるよう検討している。その中では、子供たちは学校や地域での様々な体験を通して物事に感動したり、生きる喜びを感じたり、そうする中で総合的に育つものと考えている。また、公民館、学校、PTAの皆さんで、特色あるふるさとを愛する子供たちをどう育成していくのか、しっかりと考え、計画していこうと考えてもらっている。4月には、地域を学校と一緒に守っていく、そして心の教育も推進していくというものを目に見える形で出していきたいと思っている。(教育長)
三刀屋と三次が高速道路で繋がった時に、どういう傾向になるのか。高速がついたら余計過疎になったのでは困る。今のうちから考えておかなければいけない。市としてどのように考え、取組まれるのか。(男性Q)	高速道路の開通によって便利にはなるが、人・物・金が全部出て行ってしまうという危険性があるし、現に、高速道路先進地ではそういう状況が起こっている。そうならないために、高速道路を使ってたくさんインターから降りて頂ける魅力あるまちづくりを早くしていかなければならないと思っている。(市長)
6町には、自然環境に恵まれた魅力ある財産、資源がたくさんある。雲南市になって、これらは市民共有の資源、財産と思う。今後どのように活用の取組みをしていくのか。(男性R)	「生命と神話が息づく新しい日本のふるさとづくり」の理念に基づく、雲南市ならではのまちづくりの具体的な内容が文化遺産を活かしたまちづくりに繋がっていくものと思っている。提言としてしっかり受け止め、まちづくりの要に据えて取組みたい。(市長)
今年4月に6町村の老人クラブが合併し、雲南市老連が誕生する。これまで行政から活動助成を頂いていたが、助成の格差が非常に大きい。ぜひ格差是正をしてほしい。なかなか運営も厳しい状況なので、助成額の少ない町への配慮もお願いしたい。(男性S)	国、県の補助対象外とされた単位クラブの活動助成についても、雲南市の単独事業として補助し、生きがい対策や健康づくり対策のサポートをしていこうという方向で検討している。(健康福祉部長)

質問・要望・意見	市からの回答
<p>以前から高等学校も地域の学校でなければならないと思 っていて、子供を地域に残すよう先生方にもお願いしてい た。また、昨年、三刀屋高校も総合教育の指定校になり、 校舎も建った。これからは、心の教育を肝に銘じ、地域と 学校が共存共栄していくよう、教育長から高校に要望して ほしい。(男性T)</p>	<p>市町村の学校と県立学校の違いはあるが、三刀屋高校も地 域に密着した学校であってほしいと思っている。総合学科 もできたので、地域の学校という存在として、市も協力し ていきたい。雲南市には素晴らしいスポーツ施設や文化施 設等があり、地域人材とあわせ総合学科がより良いもの になっていけば良いと思う。また、心の問題、生徒指導の 問題も含め、中高一貫教育を進めていければと思ってい る。(教育長)</p>
<p>国道54号線の4車線化工事は12月末の完成予定だっ たが、未完成の部分がある。完成の用途は。(男性T)</p>	<p>現在用地交渉中の箇所もあり、成立次第工事に取り掛か る。(建設部長)</p>
<p>地域自主組織と地域委員会の関係やその機能について説 明してほしい。資料には住民意見の把握や行政への意見、 提案、あるいは公共事業への参画や地域の自主的な事業の 実施と書いてあるが、自ら事業を実施するということか。 (男性U)</p>	<p>地域委員会の役割は、まちづくりの進言や提言、地域自主 組織への情報提供や支援、センターからの諮問等に対する 答申、地域づくり計画の策定や地域要望の取り纏め等があ る。総合センターや地域委員会、あるいは市役所の担当課 は、地域自主組織やNPO、まちづくりグループ等の活動 支援をしていく。また、例えば、公共施設や道路河川等の 維持管理を地域自主組織が委託を受けて実施することも 考えられる。具体的なことは、地域委員会もできるので、 皆さんと一緒に検討していきたい。(三刀屋総合C)</p>